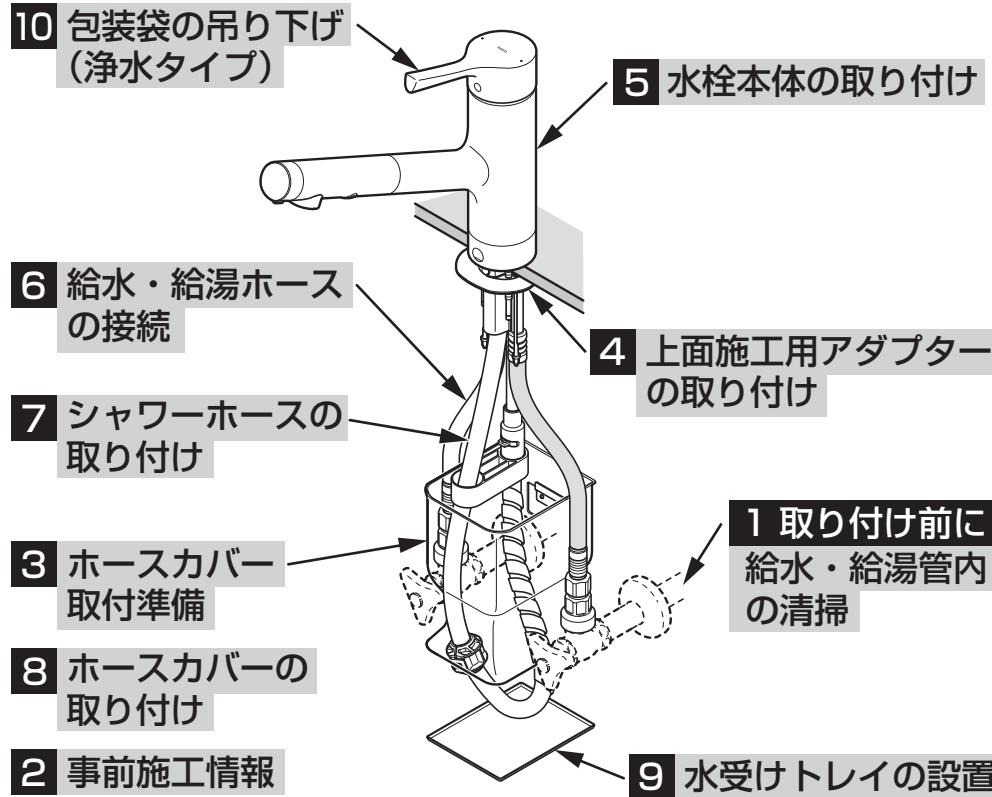


## 6-1. 施工手順



### 1 取り付け前に 給水・給湯管内の清掃

止水栓を取り付け後、商品を取り付ける前に

**必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

#### 注意

給水・給湯管内の清掃を行わない場合、  
給水・給湯管内のごみ、砂などがフィルターや吐水口に詰まり、以下の事象が  
発生します。

- ①吐水量が少ない
- ②温度調節がうまくできない
- ③給水・給湯管内の清掃は必ず行ってください。

市販のフレキホースなどとバケツを準備し、止水栓に市販のフレキホースなどを接続して、ゆっくりと止水栓を開け、給水・給湯管内のごみ、砂などを洗い流してください。



**重  
要**

## 2 事前施工情報

- 同梱部材として、ホースカバーと水受けトレイをご用意しております。
- ホースカバーは、シャワーホースの引き出し操作時に周辺部材（止水栓やキャビネット引き出しなど）との干渉を避け、スムーズな操作ができるよう取り付けをおすすめします。
- 水受けトレイは、水栓本体のすき間などから万が一カウンター内部に水が入った場合でも、浸入水がキャビネットに滴下しないよう、シャワーホース真下への取り付けをおすすめします。
- ホースカバーを設置する場合は下記推奨ガイドの位置に取り付けてください。
- 推奨ガイド位置以外でホースカバーを設置する場合、またはホースカバーを設置しない場合はシャワーホースが周辺部材と干渉せずにスムーズに動作することを確認してください。

### ホースカバー設置の推奨ガイド

| 止水栓が左右対称の場合 | 止水栓が片側偏心の場合<br>(単位: mm) |
|-------------|-------------------------|
|             |                         |

※1寒冷地仕様の場合

※2上記破線範囲がホースカバー設置のための必要空間になります。

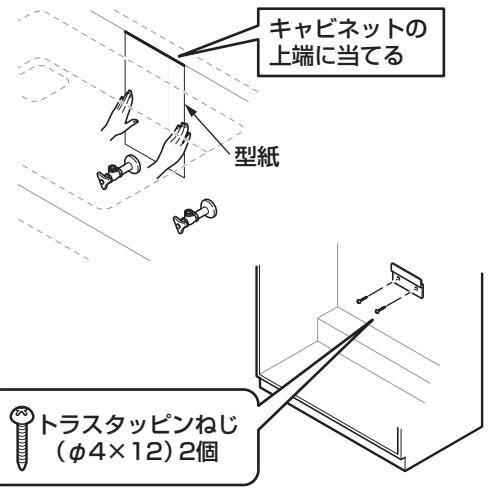
※3ホースカバーの上側、下側にやむを得ず分岐金具や配線などを設置する場合は、水栓本体やシャワーホースと干渉しないよう注意してください。

## 6-2.

### 3 ホースカバー取付準備

①付属の型紙をキャビネットの裏板にあて、3カ所に下穴Φ2mmをあける。

型紙のセンターラインを水栓本体の中心にあわせて位置決めしてください。



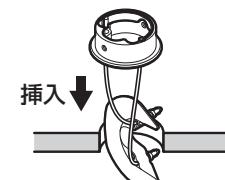
②上方2カ所の下穴にあわせて、フックを取り付ける。

※電動ドライバーは使用しないでください。

※ホースカバー自体の取り付けは水栓本体取り付け後になります。

### 4 上面施工用アダプターの取り付け

①ボルト・座金(2本)を外して固定金具を取付穴に挿入する。



②上面施工用アダプターの方向をあわせ、固定金具が当たるまで引き上げ部材を引き上げる。



③引き上げ部材を引き上げたまま、ボルト・座金(2本)を固定金具に通し、手締めで4~5回転ねじ込む。

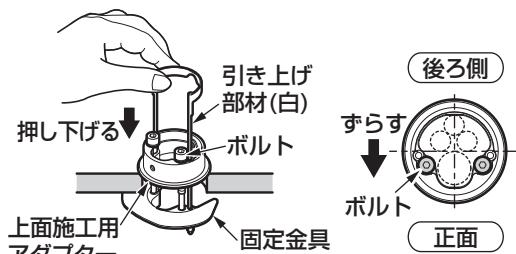
位置調整のため、最後までねじ込まないでください。



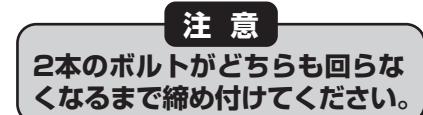
④引き上げ部材・ボルト・座金(2本)を押し下げ、上面施工用アダプターをボルトの方向に当たるまでずらす。



⑤ボルトに六角棒レンチを縦に差し込み、2本のボルトを交互に強く締め付ける。



⑥さらに六角棒レンチを横にして2本のボルトを交互にしっかりと締め付け、確実に固定する。



#### 上面施工用アダプター施工上の注意点

- 上面施工用アダプターは、正しく取り付けてください。カウンター内への水漏れや、水栓本体の固定強度が低下して本体にガタが発生するなど、不具合の原因となります。
- ステンレス製カウンターで補強板がない場合は、固めの補強板(合板など)を取り付けてください。
- 補強板が十分乾燥した状態で取り付けてください。
- 補強板に湿り気がある場合は水気をふき取りドライヤーで乾かしてください。
- 取付面に養生シートなどがあれば取り除いてください。
- 取付可能なカウンター穴径はΦ35~Φ39です。